

# 市場環境・リスクと機会

当社は、中長期経営構想の策定にあたり、2050年の長期的な社会の変化を踏まえ、バックカスティングの視点を取り入れて、課題認識を行いました。また、2030年の市場変化についても検討し、モビリティ価値の変容、サステナビリティ課題の深刻化やデジタル技術の進展などが大きく事業活動に影響すると考えています。

## 市場環境認識



## モビリティの未来



## リスクと機会

当社は、サステナビリティ課題も踏まえた経営リスクを特定し、その軽減に努めています。具体的な内容は有価証券報告書に記載しています。機会については、電動化やカーボンニュートラルへの移行をはじめとし、以下のように認識しています。気候変動に関するリスクと機会については、TCFDに基づく開示を行っています。

リスク
事業活動リスク
金融・財務リスク
気候変動リスク
人権リスク
コンプライアンスリスク
人事・労務リスク

機会
安全・環境規制の強化
自動車市場の成長
自動車の構造転換
AI・IoTの活用
省エネ・軽量化
カーボンニュートラル